

児童生徒送迎バス運行業務（集線）仕様書

発注者と受注者の間で契約締結する「児童生徒送迎バス運行業務（集線）」に関する仕様は、次のとおりとする。

1 運行業務等の内容

この業務は、陸前高田市立小中学校（以下「学校」という。）に在学する児童生徒の通学手段として、発注者が指定する運行コース、運行時刻及びその他の運行条件を遵守し、安全かつ確実に送迎するものである。

2 履行期間

令和8年4月1日から令和11年3月31日まで

3 車両等

- (1) この業務は、児童生徒の輸送に支障がない受注者が手配する一般貸切旅客自動車（以下「送迎バス」という。）により行うものとする。
- (2) 送迎バスは、別紙運行計画表記載の利用予定人数が乗車可能な車両とする。
- (3) この業務は、発注者が事前に示す運行計画表により行うものとする。
- (4) 発注者が送迎バスに乗車させる者は、学校が指定する児童生徒、教職員等及び付添いの保護者とする。
- (5) 受注者は、車両故障その他の緊急事態に備え、代車を手配可能な状態にしておくこと。
- (6) 送迎バスの車両にかかる燃料費、自賠責保険料、自動車税、自動車取得税、自動車重量税、夏期及び冬期用タイヤ、タイヤ交換費用、その他メンテナンス及び車検・法定点検等に係る費用は、受注者の負担とする。
- (7) 受注者は、本業務に使用する車両ごとに自動車保険（任意保険）に加入するものとし、費用は受注者の負担とする。

4 受注者の義務

(1) 運転手の配置

受注者は、この業務に適した運転手を配置しなければならない。

(2) 運行管理責任者及び副運行管理責任者（以下「運行管理責任者等」という。）の選任

受注者は、運行管理責任者等を選任し、速やかに運行管理責任者等選任報告書（様式第1号）により発注者に報告しなければならない。

(3) 運転手の業務

運転手の具体的な業務内容は、次のとおりとする。

ア 法令等を遵守し、送迎バスを安全に運転する。

イ 児童生徒が乗降する場合は、完全に送迎バスが停車してから扉を開け、乗降場所の

安全確認をする。

ウ 児童生徒の乗降場所の確認を行うとともに、乗車及び下車した児童生徒の人数把握を行うこととする。また、児童生徒が送迎バス降車後、車内に児童生徒がいないことを確認する。

エ 運行経路及びバス停付近の交通状況を事前に把握し、バス停ごとの発車時刻を厳守する。ただし、交通渋滞の発生など道路事情の悪化の際は、この限りではない。

オ 交通事情やその他の理由で送迎バスが目的地点に到着するのが大幅に遅れる場合は、運行管理責任者等を通し、発注者へ連絡する。

(4) 運行管理責任者等の業務

運行管理責任者等は、乗務員の業務の監督指導にあたるほか、乗務員の健康状態及び酒気帯等の有無をアルコール検知器を用いて確認すること。

また、この業務の履行に関して発注者との連絡及び調整を行うとともに、発注者の求めにより記録簿等を提出するものとする。

(5) 車両の整備等

ア 受注者は、常に送迎バスの点検整備に努めなければならない。

イ 受注者は、国土交通省令で定める「道路運送車両の保安基準」に基づき「スクールバス」の表示をするとともに、学校名及び運行コース名を送迎バス前面及びその他の面の見やすい位置に適宜表示しなければならない。

(6) 緊急時等の処置

ア 受注者は、地震、風水害等による緊急下校の場合、発注者の指示により、できるだけ速やかに配車するものとする。

イ 受注者は、送迎バスごとに、緊急連絡用の通信機器の搭載をするとともに携帯電話を装備し、地震、津波、交通事故その他の緊急事態が発生したときは、直ちに適切な措置を講じ、発注者に通報しなければならない。

ウ 受注者は、運行途中の事故等によりやむなく長時間停車せざるをえない場合、また、労働争議、天災等運行上支障をきたす場合は、発注者と協議の上、速やかに代車の配車等の適切な措置をするものとする。

エ 事故が起こった場合、受注者は負傷者の確認、救助及び保護、安全確認及び警察への通知等適切な措置を講ずるとともに、発注者に速やかに報告すること。

オ 学校の行事及び当日の天候その他の状況により、運行の実施につき学校の判断が必要となる場合については、当日の午前6時30分までに指示するものとする。

(7) 守秘義務

受注者は、業務上知り得た秘密を、発注者の許可を得ることなく、他に漏らしてはならない。

5 運行コース等

(1) 送迎バスの運行コース、運行日数及び1日あたりの運行回数は、別紙の運行計画表の

とおりとする。ただし、発注者が特に必要と認める場合は、両者協議により臨時に運行コース、運行時刻を変更することができるものとする。

(2) 送迎終了後の送迎バスについては、原則として学校に駐車しないものとする。

6 運行記録表

送迎バスを運行したときは、児童生徒送迎バス運行記録表（様式第2号）に所要事項を記入し、請求書を発注者に提出する際、添付すること。

7 その他

(1) 本仕様書について疑義が生じた場合は、両者協議の上決定する。

(2) 本仕様書に記載されていない事項については、必要に応じて、両者協議の上定めるものとする。

運行計画表（令和8年4月1日～令和11年3月31日）

集線（マイクロバス）

(1) 平日運行表

登校	乗降場所	中沢地区 新道路上	久保 公民館	つるや 菓子店	広田 バス停	田端 バス停	小屋敷 バス停	袖野 バス停	長洞 バス停	高田東中
	時 刻	7:20	7:25	7:28	7:31	7:34	7:39	7:40	7:42	7:49
	高田東中学校	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	下車
下校 ①	乗降場所	高田東中	長洞 バス停	袖野 バス停	小屋敷 バス停	田端 バス停	広田 バス停	つるや 菓子店	久保 公民館	中沢地区 新道路上
	時 刻	17:00	17:07	17:09	17:10	17:15	17:18	17:21	17:24	17:29
	高田東中学校	乗車	下車	下車	下車	下車	下車	下車	下車	下車
下校 ②	乗降場所	高田東中	長洞 バス停	袖野 バス停	小屋敷 バス停	田端 バス停	広田 バス停	つるや 菓子店	久保 公民館	中沢地区 新道路上
	時 刻	18:20	18:27	18:29	18:30	18:35	18:38	18:41	18:44	18:49
	高田東中学校	乗車	下車	下車	下車	下車	下車	下車	下車	下車

(2) 土日運行表

登校	中沢地区 新道路上	久保 公民館	つるや 菓子店	広田 バス停	田端 バス停	小屋敷 バス停	袖野 バス停	長洞 バス停	高田東中
	7:50	7:55	7:58	8:01	8:04	8:09	8:10	8:12	8:19
	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	乗車	下車
下校	高田東中	長洞 バス停	袖野 バス停	小屋敷 バス停	田端 バス停	広田 バス停	つるや 菓子店	久保 公民館	中沢地区 新道路上
	12:00	12:07	12:09	12:10	12:15	12:18	12:21	12:24	12:29
	乗車	下車	下車	下車	下車	下車	下車	下車	下車

(3) 平日スクールバス運行表計画表

学校名	路線名	始発	終点	利用予定人数	最大乗車人数	車両及び バス種類	台数	予定日数(見込み)	
								下校1便	下校2便
高田東中学校	集線	中沢地区 新道路上	高田東中学校	22名以下	29名程度	小	1	50	180

(4) 土日スクールバス運行表計画表

学校名	路線名	始発	終点	利用予定人数	最大乗車人数	車両及び バス種類	台数	予定日数(見込み)
高田東中学校	集線	中沢地区 新道路上	高田東中学校	22名以下	29名程度	小	1	50

様式第 1 号

年 月 日

陸前高田市長 様

受注者 住所
氏名

運行管理責任者等選任報告書

下記のとおり報告します。

記

	所属	職	氏名	電話番号
運行管理責任者				
副運行管理責任者				

(様式第2号)

児童生徒送迎バス運行記録表

年 月 日

陸前高田市市長

様

受注者 住所
氏名

下記のとおり児童生徒送迎バスを運行しましたので、報告します。

年 月分

記

運行日						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
日 ()						
小計	台数	0台	0台	0台	0台	0台
	日数	0日	0日	0日	0日	0日

運行日							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
日 ()							
小計	台数	0台	0台	0台	0台	0台	0台
	日数	0日	0日	0日	0日	0日	0日
合計	台数	0台	0台	0台	0台	0台	0台
	日数	0日	0日	0日	0日	0日	0日

運行日数計
 0日